

様式（第5関係）

会 議 録

会議の名称	多摩六都科学館組合緑地等保全懇談会（第2回）
開催日時	平成26年5月2日午前10時00分から午後12時40分まで
開催場所	多摩六都科学館2階201会議室
出席者	委員：池田 干城、楠本 大、佐藤 留美、須田 孫七、永原 建夫、原 朋子、廣澤 公太郎、町田 三郎（五十音順・敬称略） 参加者：久保田 潤一、須田 研司（五十音順・敬称略） 事務局：坂口事務局長、神田管理課長、寺島
議 題	1 開会のあいさつ（事務局長） 2 前回会議録の確認 3 見学会実施の説明 4 緑地の保護・再生方法等について 5 駐車場整備事業計画について 6 視察・見学会 （1）駐車場用地 （2）東京大学田無演習林 （3）西原自然公園
会議資料	1 多摩六都科学館組合緑地等保全懇談会（第1回）会議録 2 多摩六都科学館組合緑地等保全懇談会見学会日程 3 多摩六都科学館駐車場整備事業計画図 4 雑木林と駐車場設置に係る検討・確認事項
会議内容	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input checked="" type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
発言者名	発言内容 （別紙 会議内容の要点 参照）

◎会議内容の要点

議題1 省略

議題2 会議録の確認。意見、質問等特になし。

議題3 省略

議題4 雑木林の保全エリア、車路と緑地の分離方法、緑地に関する情報発信、木道の構造・安全面の検討議題、土壌の保護と伐採樹木の活用、東側駐車場・西側駐車場の設計・施工に関するポイントを確認。

議題5 西側の駐車場スペースを主に東側に移す案については委員会で意見がまとまり次第、設計に取り入れていく予定。また、平面緑化は良いが、立面緑化をどうしていくか、手すりをつける際の高さや科学館らしいオリジナリティを考慮してはどうか、植物の保全のために駐車場の設計が変わるといけないので、移植可能なものは移植してしまったほうが早いのではないかという提言もあった。また、立派すぎる物を作るのではなく、あとで手入れができるレベルのものにしていくことも重要との意見もあった。

議題6 (1) 多摩六都科学館

・西側の館庭：前回の委員会で、大型バス等の駐車場を西側の館庭から東側に移す案が出たが、西側のバスのスペースを減らすのか全くなくすのかは検討中。車いすの方の駐車スペースとはなバスの乗降場は現行のまま西側館庭に作る予定である。この点を見学。

・雑木林：車路の確認。

・駐車場用地：東側にある用地の外観を確認。

(2) 東大演習林：多摩・武蔵野の植生はどのようなものか、樹木の育成・保全について見学

(3) 西原自然公園：萌芽更新、樹木の手入れ方法を確認。

●今回の見学に関する意見・議論は次回会議で行うものとする。樹木・林の構成も考えていくべきであり、そのために次回科学館のデータ（樹木の種類・数等）を確認したい。

